

## 第7回 サイエンスカフェ in 上北沢

# 薬の効きやすさと 効きにくさの科学

—鎮痛薬を例に実験をまじえて—

日時▶2011年6月19日(日曜日)15:00~17:00

場所▶財団法人 東京都医学総合研究所 2階講堂

話題提供

池田 和隆 (いけだ かずたか) さん

東京都医学総合研究所 依存性薬物プロジェクト リーダー

- 司会▶青木 謙典 さん (あおきよしのり: 神田A&Mデンタルクリニック院長)
- 演奏▶米川 博通 さん・正井 久雄 さん (東京都医学総合研究所)

- 対象▶どなたでも (中学生以上)
- 定員▶**30名程度**  
※お申し込み多数の場合、周辺地域にお住まいの方を優先させていただきます。何卒ご了承ください。
- 参加費▶**無料**
- 申込方法▶参加ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名 (ふりがな)、年齢、電話番号、メールアドレスを明記の上、往復ハガキ又は電子メールでお申し込みください。
- 申込先▶(財)東京都医学総合研究所 サイエンスカフェ in 上北沢 事務局  
〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6  
E-mail: sciencecafe@igakuken.or.jp 迷惑メール対策のため@以降を画像にしています。  
【特定電子メール法に基づく表示】 広告メール、迷惑メールの送信はお断りします。
- 申込締切▶**2011年6月9日 (木)**  
※6月13日に往復はがき、または電子メールで参加の可否をお知らせを発送する予定です。  
連絡がない場合は、お手数ですが問い合わせ先までお問い合わせください。
- 問い合わせ先▶03-5316-3109 (笹原)  
なお、お申し込みにあたり記載していただいた個人情報については、財団法人東京都医学総合研究所個人情報の保護に関する規程に基づき適正に管理し、サイエンスカフェの運営以外の目的に使用いたしません。
- 主催▶(財)東京都医学総合研究所 <http://www.igakuken.or.jp/>
- 共催▶日本学術会議



# 「第7回サイエンスカフェ in 上北沢」でお話ししたいこと

話題提供者：池田 和隆

サイエンスカフェとは、お茶や音楽とともに気楽な雰囲気の中で、研究者と身近なサイエンスを自由に語り合える場です。医学研となって最初のサイエンスカフェは、薬の効きやすさ効きにくさのお話です。薬の効きやすさが遺伝子検査で予測できるようになってきたことなどをご紹介します。また、アルコール感受性や細胞採取の実験を実際に皆さんに体験していただくとともに、クイズなどを交えながら楽しく進めたいと思います。研究者や研究者の卵など20名程のスタッフがなごやかな雰囲気でお迎えいたします。



- どうして薬が効きやすい人と効きにくい人がいるのかな？
- 薬の効きやすさに遺伝子に関係している？
- 薬の効きやすさはどうやって調べる？
- 自分のアルコール感受性は？
- なんで人は痛みを感じたりそれを抑えるシステムをもっている？
- テーラーメイド医療は実現する？

**第7回サイエンスカフェでは、上記のような素朴な疑問に答えたいと思います。**

講演会とは違った  
気楽な雰囲気の中で  
身近なサイエンスを  
語り合いましょう！

Le café scientifique de Kamikitazawa

京王線「上北沢駅」(各駅停車)より徒歩10分  
「八幡山駅」徒歩15分

(財) 東京都医学総合研究所  
〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6